

委 員 会 報 告 書

No.1

委員会名	第3回 会員増強・エクステンション委員会					
開催日	2016年12月16日(金) 13:30~15:30					
開催場所	330複合地区ガバナー協議会事務局「会議室」					
記録者	L根岸 務					
出席者	A地区 ガバナー	L 村木 秀之	GMT コード東日本	L 金子 正之	GMT コードネータ	L石井 征二
	委員長	L 秋山 詔樹	副委員長	L 高麗 伸三	副委員長	L 小清水 征次
	副委員長	L 根岸 務	委員	L 重信 眞一	委員	L 小島 清隆
	委員	L 井田 歩	委員	L 金野 雅雄	委員	L 加藤 紹大
	委員	L 北村 義孝	委員	L 町田 徳之		
次回委員会	2017年 1月 24日(火) 15:00~17:00 場所: 330複合地区ガバナー協議会事務局「会議室」					

【報告及び議事】

1) 議事録の確認

※第2回会員増強・エクステンション委員会 開催の議事録確認(別紙参照)

2) 各準地区の現況確認

A地区委員長: 会員増強とEXTは各委員長2名で構成。東京山王ライオンズクラブをEXTしました。11月で6449名会員となり、現在45名の増員です。100周年記念の薬乱防止パレードは、8万人の動員、当日1800枚の会員増強パンフレットを配布。マスコミを通じ、LCの広報活動に寄与しました。2月9日拡大セミナー開催予定。

B地区委員長: 11月で4565名の会員となり、66名の純増となっています。支部クラブの認知がまだ。今後案内書を配布していく方針。今後2月8日に被災地支援対策にセミナー開催予定。近隣エリアのLCも参加してもらいたい。

C地区委員長: 11月で2386名の会員となり、純増正会員数35名の増員となっております。会員増強“インパクト”の第2弾を各クラブ様あて発行。今後定期的に第6弾位まで発行し、会員増強をアピール。今後退会者を減らす方法を模索する必要性がある。まずは、退会者に対し、クラブ会長が、終身や賛助会員への移行をお願いする事が重要。2月20日に、100周年イベント(薬乱防止キャンペーン)開催予定です。

3) エクステンションについて

A地区: 10年・15年等周年の時に、EXTする気概のあるクラブはある。

毎年、EXT結成までの勉強会【ライオンズスクール】を5回位開催している。

B地区: 新会員の本を作成した経緯あり。EXTの勉強会を開催する。各クラブへ発信する。

C地区: EXTは現在難しいが、エリアの医師やナースで構成する埼玉ドクターLC結成に向け努力中です。その他支部クラブ結成を各クラブ様会長をお願いしていく方針。

村木G: A地区は毎年EXTはできています。EXTの為のやり方や、結成までの勉強会も開催。

金子GMT(東日本): 周年の時作る計画必要。各クラブで、今後EXTするか決めておく事が、重要。この目的をクラブメンバーに理解させておく必要もあり。

秋山委員長: EXTしようとするのであれば、会費の事も重要。都会であれば、20万や30万でもよいが、田舎では難しい。正会員のEXTは難しい。支部クラブの作り方をわかっているクラブはないでしょう。今後別な方法での田舎にあったEXTが必要です。

要約として、EXTの事は複合でも今後、セミナーを開催する必要があります。

石井コード: そろそろ、複合地区でセミナーはやらない。というルールを撤廃しなければいけないのではないのでしょうか。まとめ役が必要、結成する手順も考える事重要。

4) その他

A地区 会員増強拡大セミナー&懇親会・2月9日開催。(霞が関ビル35F)
講師：池田 克彦(第88代総監、初代原子力規制委員会長官)

B地区 緊急支援・被災地ライオンズ活動イベント・2月8日開催(横浜大榎橋ホール)

C地区 薬物乱用防止キャンペーン(チャリティー歌謡&お笑いステージ in 大宮ソニックシティ) 2月20日(月)17:00会場開催

秋山委員長挨拶：EXTのマニュアル(A・B・C各地区)提出してほしい。セミナーを複合でも開催するか今後検討要。会員増強で、良い方法あれば提出してほしい。
会員増強メンバーだけの理解だけではいけない。複合地区として幅広く打ち出す事が重要。目標の到着ポイントは、何処までにするかが重要。

金子GMT(東日本)コーデ：ガバナー方針(議長)など、GMT・GLT・FWT他委員会LCIFも含め、すべてが会員増強につながるので、協力し合い邁進必要。

石井GMTコーデ：同好会・趣味の会などを対象にEXTする事重要。

村木ガバナー：常に新しいエクステンションを意識する事重要。EXTは、A地区が勉強会を開催している。毎年EXTしています。

その他意見集約：①詰まったら、原点に帰る事。

②会員増強は1期だけでは、難しい。数年かけて連続する事が重要です。

③LCの必要性を考える。MJFの精神論を理解する事が重要です。

④LCはPR下手。

⑤周年の際にタウンニュースをアピールすることが、自クラブの会員増強に寄与することになる。

⑥クラブが今までに、公共機関などに寄贈した実績を発表したほうが、PR効果がある。

※GMT答申、施策、例題を集約することが重要

以上

次回【第4回会員増強・エクステンション委員会】

開催日：平成29年1月24日(火)330複合地区ガバナー協議会事務局

PM15:00~PM17:00 開催(終了後、懇親会予定)